

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372400552
事業所名	板山ホーム らく楽

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 町内会に加入し、回覧板で町内の情報を得ている。家族とともに盆踊りやお祭りへ参加している。地域の文化祭には手作りの作品を出展したり、図書館の書物や紙芝居などを借りたりしている。大正琴や踊り、民謡、笑いヨガなどの地域ボランティアも受け入れ交流を重ねている。彼岸花や桜などの季節の花見や日々の散歩では、行き交う人と挨拶を交わしたり立ち話などをして交流を楽しんでいる。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 家族や行政、法人職員等の参加を得て年6回実施している。事業所の運営状況やケアの様子、課題などを報告したり、看取りなどの勉強会をしている。日常の様子をパワーポイントで紹介し、分かり易いように工夫をしている。参加者からは地域の情報を得たり、意見や要望を聞きアドバイスを受けている。職員会議やケース検討会議などで協議し運営に活かすようにしている	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 更新手続き代行の折に、入居に関する相談等について行政担当者に指導や助言を得ている。また、毎月1回は担当課に出向きサービスの内容を伝え、協力関係を深めるように努めている。市主催の研修に積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 入居者の意見、要望は日常の会話や表情から読み取っている。家族からは、運営推進会議や来所の際に聞き取り、日誌や連絡ノートに記載し職員全員が把握している。ホームページやブログを通して様子が分かるようにしている。意見や要望は、検討し適宜、運営に活かしている。今後、定期的なホームだよりの作成に取り組む意欲を保有している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	